

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語 I	1	第2学年	Revised COMET English Communication I

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・基本的な文法、発音等の学びなおしをします。これまで英語が苦手だった人はまず苦手意識を克服してください。
- ・声を出す練習、何度も書く練習、積極的に授業に参加してください。
- ・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
- ・挨拶したり、質問したり、質問に答えたりする練習を通じて、基本的なコミュニケーションのとり方を学んでください。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第1学年】履修科目：「コミュニケーション英語 I」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・定型文を使って簡単な会話ができる ・簡単な挨拶を交わすことができる 	コミュ英語 I ・スピーキングテスト ・定期考査 英語の世界 ・スピーキングテスト ・定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の身近な単語を書くことができる 	コミュ英語 I ・ライティングテスト ・定期考査 英語の世界 ・スピーキングテスト ・定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語での挨拶が理解できる。 ・簡単な短い語句や表現を聞いて理解できる。 	コミュ英語 I ・リスニングテスト ・定期考査 英語の世界 ・リスニングテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・短い文章を意味を理解したうえで単語区切りで読むことができる。 	コミュ英語 I ・リーディングテスト ・定期考査 英語の世界 ・リーディングテスト ・定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観 点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実 施 方 法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 Moving As One (2時間)	生徒の多くがTVなどで、鳥や魚の群れが、まるで1つの大きな生き物のように、一糸乱れぬ動きを見せる光景を目にしたことがある。なぜそのようなことが起きるのかに興味・疑問を持つ姿勢を身に付けることを目標とした題材である。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		鳥や魚の群れやその行動ルールが応用される分野について関心を持つとうとしたり、聞こうとしたりしている。	What Do You Think? を用いて、見たことのある鳥や魚の群れや、知っているロボットについての話を聞き、自分の経験や知識について簡単な英語で話す。	鳥や魚の群れやその行動ルールが応用される分野について関心を持つとうとしたり、聞こうとしたりしている。	・活動の観察
		「外国語表現の能力」			
		発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	本文の音声を聞き、それをモデルとして音読練習をする。(コーラス・リーディングなど)	発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		Part1 鳥や魚の群れの行動ルールがどのようなものか理解できる。	Comprehension を用いて、本文の要点を確認する。	Part1 鳥や魚の群れの行動ルールがどのようなものか理解できる。	・活動の観察
「言語や文化についての知識・理解」					
受け身(be 動詞＋過去分詞)の基本的な用法を理解している。	Grammar の解説を読みターゲットとなる文法事項を理解し EXERCISES の設問に解答する	受け身(be 動詞＋過去分詞)の基本的な用法を理解している。	筆記テスト		

Lesson 8 Covenience Sore : the Keys to Their Success (2 時間)	日常生活に欠かせないコンビニで、商品の配置、通りに面した大きな窓、棚について説明する。生徒たちも利用するコンビニの話題なので、それに関する疑問や意見などを積極的に発言させたい。また、自分が買いたいものや買うべきものをしっかりと厳選する態度を身に付けさせたい。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コンビニの商品配置や設計の工夫について自分の考えをまとめ、他の人の意見を聞いたり自分の意見を発表する。	・コンビニの商品配置や設計の工夫をまとめ、簡単な英語で発表する。	・コンビニの商品配置や設計の工夫について自分の考えをまとめ、他の人の意見を聞いたり自分の意見を発表できる。	・授業中の活動の観察。 ・レポート提出
		「外国語表現の能力」			
		・現在分詞、過去分詞による名詞の修飾ができるようになる。	・現在分詞、過去分詞を含む文を何度も書いたり読んだりする。	・現在分詞、過去分詞による名詞の修飾ができるようになる	・定期考査。 ・小テスト ・レポート提出。
		「外国語理解の能力」			
		・コンビニの商品配置や店舗の設計の工夫について聞き取ったり読み取ったりする。	・辞書を用いて本文を読む。 ・リスニングにより本文の内容を聞き取る。	・コンビニの商品配置や店舗の設計の工夫について聞き取ったり読み取ったりできている。	・定期考査 ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞による名詞の修飾について理解する。	本文中の分詞の用法を確認する。	・分詞による名詞の修飾について理解できている。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 Malala Yousafzai: Education Can Change The World (2時間)	マララ・ユ スフザイさ んの体験や 活動、主張 について学 ぶ。教育、 学校の大切 さ、教育を 受ける権利 について考 える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・マララさんの活動や主張について読み、他の生徒と積極的に意見交換をする。	・本文を読み、自分の考えを簡単な英語で表現する。 ・他の生徒の意見を聞く。	・マララさんの活動や主張について読み、他の生徒と積極的に意見交換ができている。	・授業中の言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の内容について自分の意見を書いてまとめることができる。 ・比較表現が書けるようになる。	・簡単な英文で自分の考えをまとめる。 ・比較表現の文章を書く練習をする。	・本文の内容について自分の意見を書いてまとめることができている。 ・比較表現が書ける。	・作文課題を提出させる。 ・定期考査の筆記テストをする
		「外国語理解の能力」			
		・マララさんの活動や主張について聞き取ったり読み取ったりして理解する。	・CDの聞き取り。 ・辞書を用いて本文の内容を読解する。	マララさんの活動や主張について聞き取ったり読み取ったりして理解できている。	・聞き取りの小テストをする。 ・定期考査で内容把握の出題をする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・マララさんを取りまく状況について理解する。 ・比較級を用いた文章が理解できるようになる。	・ネット等を利用してマララさんについて調べる。 ・本文中の比較級の用法を確認する。	・マララさんを取りまく状況について理解できている。 ・比較級を用いた文章が理解できている。	・レポート提出 ・定期考査で現在完了に関わる出題をする。